

まつえ環境市民会議

「まつえ環境市民会議」は、市民・事業者・行政が協力して身近な環境活動を実践するため、平成19年2月に設立された市民組織です。

まつえ環境市民会議4つの活動テーマ

自然環境の保全

- ✓ 水質保全
- ✓ 里山保全
- ✓ 自然とのふれあい
- ✓ 生物多様性の確保

ごみの減量

- ✓ 清掃活動
- ✓ ごみの減量・分別
- ✓ 食品ロス削減
- ✓ 脱プラスチック

地球温暖化防止

- ✓ 二酸化炭素の排出抑制・吸収促進
- ✓ 省エネ・再生可能エネルギーの推進

環境教育の推進

- ✓ 環境情報の提供
- ✓ 歴史・文化的な資源を活用したイベント・学習会の開催

まつえ環境市民会議マスコットキャラクター

愛称決定

「マツエコちゃん」

由来：松江市の「マツ」とエコロジーの「エコ」を組み合わせ、「松江の子」という意味も加えて名付けました。



マスコットキャラクターの愛称募集には、全国から505件の応募があり、役員会を開催して審査を行い「マツエコちゃん」に決定しました。

今後、このキャラクターを使ったノベルティグッズの作成など、更に活用をしていきたいと考えています。

ごあいさつ

まつえ環境市民会議 代表 佐藤 尚士



昨年は小規模ではありましたが、4年振りの環境フェスティバルを開催でき、少しずつコロナ禍前の状況に戻つつあるものの、会員間の繋がりは、まだ希薄な状況にあると感じています。速やかに活動をコロナ禍前に戻して行きたいと考えています。現在その対策の一つとして、法人・団体会員における環境貢献活動の取り組み状況調査を行い、その内容を順次、まつえ環境市民会議のホームページなどで紹介しています。また、SNSなどによる情報発信を昨年は年間50回程度、ほぼ週1回のペースで行っていますのでぜひご覧ください。そして積極的に情報をお寄せいただき市民会議を通じた情報発信にお役立てください。あわせて事業やイベントにも参加いただくようお願いします。

先般、まつえ環境市民会議への入会申し込みを頂いた方で、

株式会社を設立し、農業経営を行っている社長にお会いしたところ「農業は環境に対する影響が低いと考えていたが、少し勉強してみると、耕作する事や、肥料を使用する事で環境に負担を掛けていることを知り、まつえ環境市民会議に入会して更に勉強をしたい」とのことでした。入会の後にまつえ環境市民会議の取り組みや活動で満足して頂く為には、我々も更に勉強し活動に対し深みを作っていく責任があると感じているところです。

今後とも皆さんの様々な考えや、活動・取り組みをお互いに理解しあい、連携しながら活動したいと考えていますので、引き続き皆様方のご協力、ご参加をお願いいたします。

会員募集中



まつえ環境市民会議

環境問題について、一緒に考え活動してみませんか／

年会費

個人会員1,000円／1口
団体会員2,000円／1口
法人会員3,000円／1口

振込先

山陰合同銀行松江市役所出張所
(普通) 3608893
まつえ環境市民会議

「まつえ環境市民会議」は、みなさんの年会費で運営されます。

会員拡大にご協力ください

申し込みは

〈事務局〉TEL.25-0881まで
申込書はまつえ環境市民会議ホームページからダウンロードできます。



令和6年度 通常総会開催

とき 令和6年5月29日(水)
ところ 松江市民活動センター多目的ホール

令和6年度通常総会を、来賓に上定昭仁 松江市長を迎え、会員96名の出席の下開催し、令和5年度の事業報告と決算、令和6年度の事業計画と予算、役員体制がそれぞれ承認されました。

総会終了後の環境講演会においては、元日本政策投資銀行松江事務所長でホライズン・エナジー株式会社CFOの加藤隆宏氏より「再エネの今後－太陽光発電を中心に－」と題して講演をしていただきました。



上定 松江市長

令和6年度 役員体制

※令和6年5月29日時点



〈代表〉

佐藤尚士 (松江建設業協会)

〈副代表〉

坂本拓三 (松江商工会議所)

万代悦子 (松江市連合婦人会)

池田太持 (松江市公民館館長会)

三島 剛 (島根県農業協同組合くまびき地区本部)

〈委員〉

石原孝子 (島根県地球温暖化防止活動推進員)

竹内保雄 (松江市町内会・自治会連合会)

佐藤成興 (山陰中央テレビジョン放送株式会社)

野田真幹 (NPO法人 もりふれ倶楽部)

木下正人 (松江市生活環境保全推進員)

宮田佳祐 (松江青年会議所)

松本一郎 (国立大学法人 島根大学)

藤井礼子 (くまびきエコクラブ)

山崎美智子 (松江市高齢者クラブ連合会)

吉岡和男 (松江森林組合)

〈会計監事〉

白鹿勝也 (松江商工会議所)

長岡和志 (松江市川津公民館)

令和6年度 事業計画



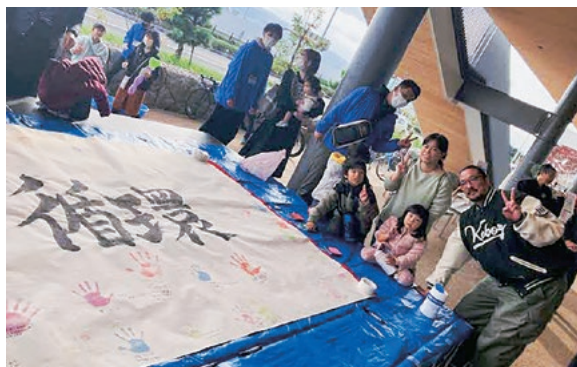
テーマ	事業名	概要	備考
自然環境の保全	楽山公園内の若竹の伐採整備(筍ほりと交流会)(もりふれ倶楽部共催)		5月6日
	里山保全(竹林等の整備)	松江総合運動公園内の竹林整備と植樹	9月23日、12月14日、1月25日
	出雲郷うぐいす山(広場)の整備		11月3日
	山林植樹活動	さんいん環境キャンペーン植樹に参加	10月下旬
	水質保全の活動	宍道湖岸のヨシ刈り取り活動に参加	2月中旬
ごみの減量	宍道湖周辺の清掃	宍道湖・中海一斉の清掃活動に参加	6月9日
	水郷祭での早朝清掃活動		8月4日・5日
	海ごみゼロ大作戦in鹿島町	海岸漂着ごみの回収作業と小学生の親子を対象とした海ごみ環境学習会を開催	8月17日
	海岸漂着ごみ回収	古浦海岸に漂着したごみの回収活動を地元ボランティア団体と協力して実施	10月5日
地球温暖化防止	ごみ減量と食品ロス削減の啓発活動	街頭啓発活動	12月中旬
	グリーンのカーテン運動	公共施設、事業所、市民へゴーヤ苗配布(16,000本)	5月22日
		グリーンのカーテン フォトコンテスト	募集8月～9月
	省エネチャレンジシートの取組み	夏休みに家庭で取り組む省エネチャレンジシートの実施(市内全小学4年生対象)	7月～8月
	クールチョイスの啓発活動	街頭啓発活動	6月上旬
	エコドライブの啓発活動	啓発活動とエコドライブの疑似体験教室開催	11月
	まつえファーマーズマーケットの開催	新羅慎二氏とともに地球環境にやさしい循環型社会の実現に向けたイベント(松江市と共催)	5・6・7・9・10月
環境教育の推進	まつえ環境フェスティバルの開催	カーボンニュートラルの機運醸成のため参加型のイベントを開催(松江市と共催)	11月
	親子で楽しむ宍道湖水遊び体験	宍道湖での手長エビ採り体験(宍道湖水環境改善協議会主催)	7月下旬
		宍道湖でのシジミ採り体験(宍道湖水環境改善協議会主催)	8月上旬
	国宝松江城から学ぶ環境学習会	千鳥のお堀水辺の生き物自然観察会(小学生児童と保護者)	9月下旬
		松江城探検ウォークラリー(小学生児童と保護者)	10月26日
		国宝松江城歴史遊覧船(電動船)での学習会	1月下旬
組織活動	環境について楽しく学ぶ親子体験教室	小学校高学年を対象として、夏休みなどに3回程度開催(省エネ学習と工作教室、海辺での体験学習とワークショップなど)	7月～8月、12月
	環境講演会	環境講演会の開催	5月29日
	組織強化の推進、情報発信	会員拡大活動 参加に向けた取り組みを強化 会報の定期発行、ホームページ、フェイスブックなど多様な媒体を活用した情報発信(構成団体の活動情報も積極的に発信)	通年

※最新の情報はホームページでご確認ください。

まつえ環境フェスティバル

R5.11.26

コロナ禍もあり、4年ぶりとなった「まつえ環境フェスティバル」をカーボンニュートラルの機運醸成のための参加型イベントとして松江市役所だんだんテラスで開催しました。当日は天候にも恵まれ、ファーマーズマーケットの同時開催、各種コンクール・功労者等の表彰式、環境関係の取り組み紹介・パネル展示、各種ワークショップなどを行い、想定を上回る1,700名の参加者で賑わいました。



まつえ環境市民会議アドバイザー・新羅慎二(湘南乃風・若旦那)さんと「手形de絵画」



Report

まつえ環境市民会議 法人・団体会員の 環境貢献活動のご紹介

01

「SDGs学習交流会」 松江環境整備事業協同組合様

昨年8月、松江市内保育園からの依頼により、これからの地球環境の将来を担う子供たちへの環境学習をして頂けないかとの問い合わせがありました。私たち環境に携わる企業として出来る「子供目線に立った楽しい環境学習」をテーマに、『SDGs学習交流会』を開催させていただきました。クイズ形式で子供たちに「ごみの分別」を体験してもらったり、吸引型ペットボトルつぶし器での楽しいごみの減量体験、またごみ収集車がごみを巻き込む場面の見学、運転席と助手席への乗車体験等々、ごみの分別の大切さに関する事に興味を持ってもらいながら楽しい思い出作りにもなったのではと感じました。また、この活動を保育研究会で発表され、他の保育園からの依頼も多数いただき、順次開催しております。



松江東高生徒による
海ごみアート

あすまだけりゅうのすけ
東高龍之介



松江東高校2年生が「総合的な探究の時間」において「松江の海ごみを減らそう!」というテーマで探究を進め、美保関町(法田地区)の海岸に漂着するごみを回収・分析し、その後回収したごみを生かしたアート作品を令和6年2月に完成させました。

この作品は、イオン松江店などを経て、現在は龍之介の故郷である美保関町の美保関小学校で展示されています。11月10日(日)に開催予定の「まつえ環境フェスティバル」でも展示する予定です。アート作品に込めた生徒たちの思いを、ぜひ会場で見えて感じてください。

最近の活動から

令和5年10月～令和6年6月

令和5年10月7日(土)

海岸漂着ごみ回収(古浦海岸)



令和5年10月28日(土)

第3回松江城探検ウォークラリー



令和5年11月

「グリーンのカートン」
フォトコンテスト 表彰



2023年最優秀作品

令和5年12月9日(土)

環境について楽しく学ぶ 親子体験教室
(里山学習と竹皿作り)



令和6年2月9日(金)

宍道湖のヨシ刈り取り
(宍道湖西岸なぎさ公園付近)



令和6年2月17日(土)

まつえ水素活用勉強会(第1回)



令和6年5月6日(月・祝)

楽山公園竹林整備
～タケノコご飯を食べよう



令和6年5月22日(水)

ゴーヤ苗の無料配布
(グリーンのカートン運動)



令和6年6月9日(日)

中海・宍道湖一斉清掃



令和6年6月26日(水)

環境月間街頭啓発活動(JR松江駅)
～公共交通機関利用促進市民会議と合同実施



まつえ環境市民会議の活動に参加して
ポイントシールを集めよう!!

- 活動参加カードは、今後活動に参加される際にお渡しします。
- 活動参加1回につきポイントシール1枚を配布しますので、カードに貼ってください。
- カードはシール5枚まで貼れます。カード1枚(参加回数5回)毎に、マスコットキャラクター「マツエコちゃん」を使った賞品を差し上げます。
- 枚数(5回・10回・15回…)に応じて、賞品もランクアップしていきます。

